

令和8年4月吉日

北海道札幌手稲高等学校同窓会員 各位

北海道札幌手稲高等学校同窓会
会長 吉田 岳夫

令和8年度北海道札幌手稲高等学校入学式への出席について（報告）

陽春の候 同窓会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より同窓会活動に多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、先日行われました53期生の入学式に出席してまいりましたので、次のとおりにご報告いたします。

記

2 53期生入学式(令和8年4月8日 水曜日 13:50)

(1) 出席者

同窓会からは会長と今野副会長が出席、PTA会長、稲心会長、後援会長、PTA役員、後援会役員などが来賓として出席しました。

(2) 入学式の様子

晴天にも恵まれ、平日にもかかわらず多くの保護者が来校され、駐車場が満杯になるほどでした。

吹奏楽部の演奏とともに新入生315名が入場してきました。まだ、どこかあどけなさが少し感じられますが、顔つきはしっかりとしていました。入学許可で呼名されると多くの新入生は大きな声で返事をしていました。

手稲高校での3年間を有意義なものにし、自分の目標に向かって努力を続けて欲しいと願っています。

(3) 今年度の入学者数

定員320名(40名×8クラス)に対して315名と5名の欠員となっています。新聞発表もありましたが、当初は16名が欠員でしたが、2次募集で11名が合格し、315名となりました。おそらく、今年度から始まった私立高校の授業料無償化が少なからずと影響していると思われます。

今後はさらに子供の数が減少していきますので、ここ数年で間口減や学校の統廃合が加速していくと思われます。

本校も決して他人事ではなく、入学者数確保に向けて、学校と関係団体と連携して何かしらの策を講じなければならないと思っています。

(4) 式場の様子

さすがに式の最中には写真は撮れませんでしたので、始まる前に体育館後方から取りました。なお、同窓会長名で祝辞を送付しております。

